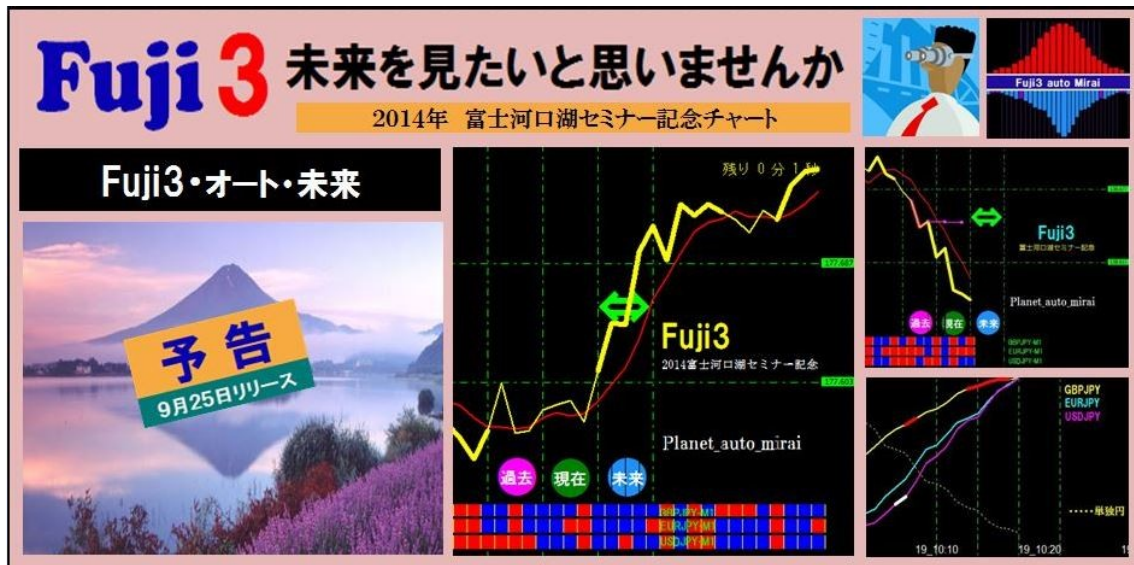
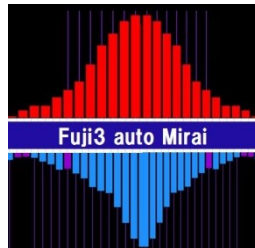


# 未来チャート Fuji3 によろこそ



2014年富士河口湖セミナー 課題チャートが完成しました。

第10話からなる制作プロセスをお届け致します。

長くてご面倒な方の為に、先に結論ありきで完結編の第10話を

第1話の次にご披露致します。

従来にない『勝てるゾーンをあらかじめ決める』手法です。

どうぞ、お気軽にご覧下さい。



残り 0 分 1 秒

119.827

**Fuji3**  
2014富士河口湖セミナー記念

119.802

Planet\_auto\_mirai

GBPJPY-M1  
EURJPY-M1  
USDJPY-M1

GBPJPY  
EURJPY  
USDJPY

.....単独円

20\_8:50 20\_9:00

## 第 1 話

※稼げるチャートの条件とは

- ① 初心者からプロまでどなたが利用しても稼げること。
- ② 画面はシンプルで、見易く、ひと目で分かること。
- ③ 内容は簡単で「未来予測」ができること。
- ④ バイナリーにも FX にも利用可能であること。
- ⑤ 勝てる確立の高い通貨を選択が可能であること。
- ⑥ 「設定」と「検証」は簡単にできること。
- ⑦ 短時間に楽しく稼げること。

## 第 10 話 検証から見た『Fuji3 オート・未来』 完結編

為替の世界における「過去」と「現在」と「未来」は時間と価格の相関です。  
一般論を持ち出して概念的なお話はこの際は割愛します。

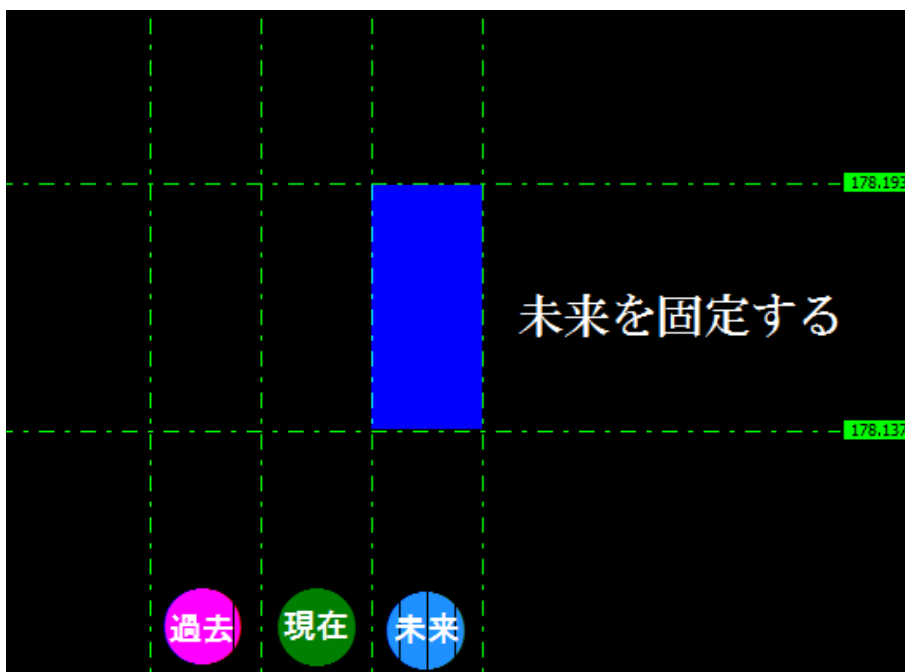
稼ぐことを目的にした為替トレードにおいては過去と未来を現在の観点で捉えることが必要です。

つまり過去と未来を「現在」に取り込んでしまえば勝ちになります。



未来を「現在」に取り込むということは「未来」における過去は現在ということです。  
少し難解になりましたので図解します。

MT4 の「オートスクロール」と「高低調整」機能を活用して事前に「未来」を固定します。

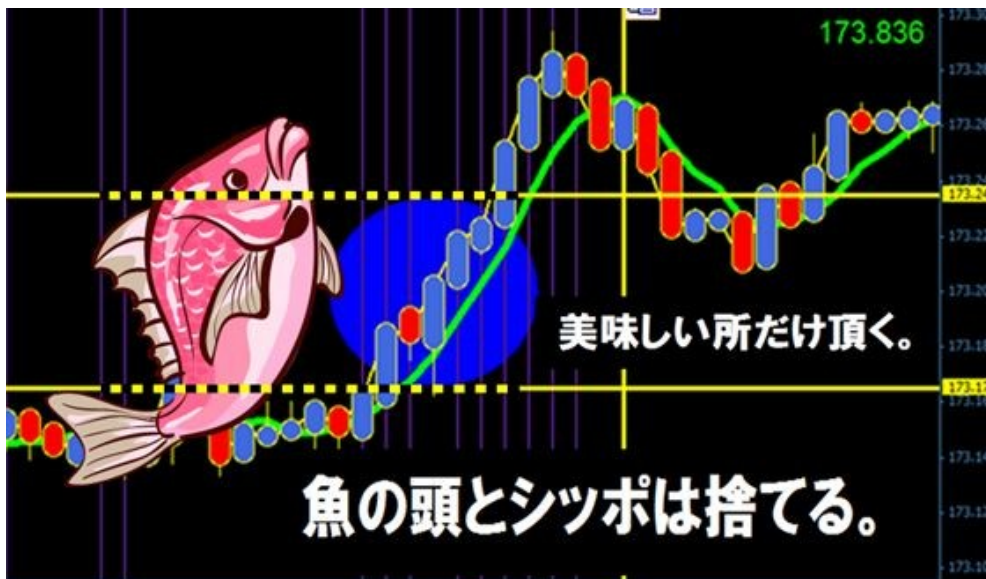


未来を固定したついでに現在と過去も固定します。

このラインの内側のブルーのゾーンを勝利のゾーンとします。

このゾーンに入ってくる価格だけをトレードの対象にします。

上下の価格の変動は切り捨てます。

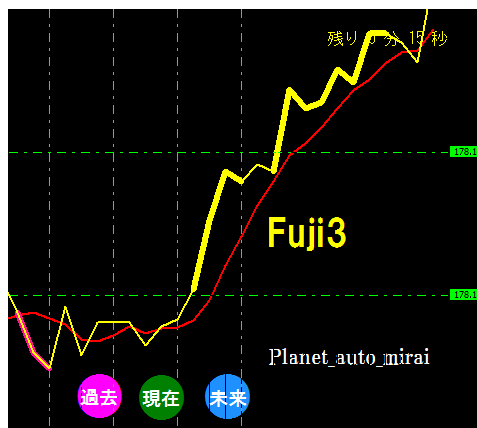


なぜ上下を切り捨てるのか?

MT4 の高低の調整機能は概ね中央を基準に調整しているからです。

ここまでご理解頂けたでしょうか。

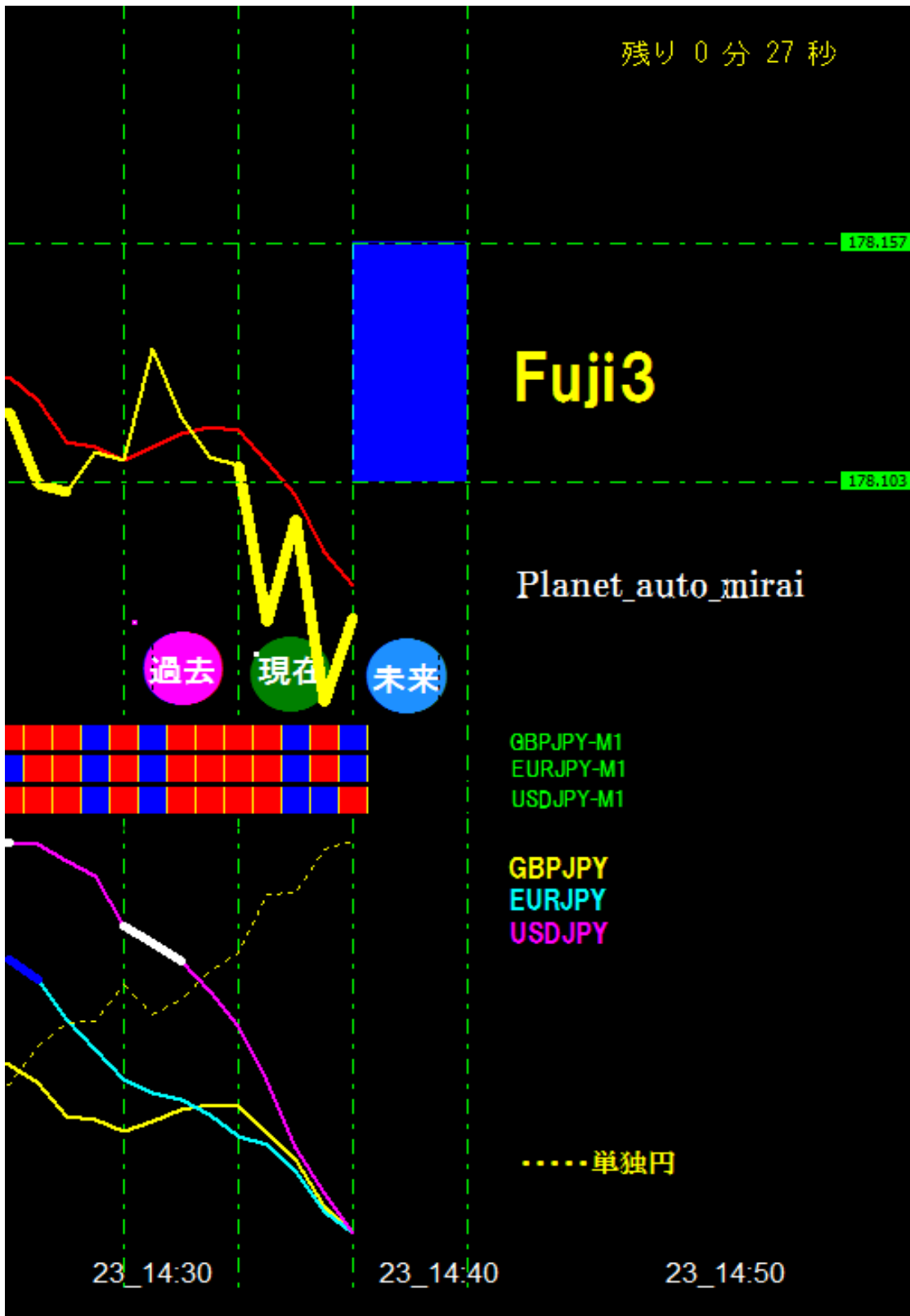
あれやこれやトレンドを探しまくり勘を頼りにトレードするよりも限定したゾーンを固定化してそこに入る勢いのある価格の変動をトレードしたほうが確実に勝率は上がるのです。



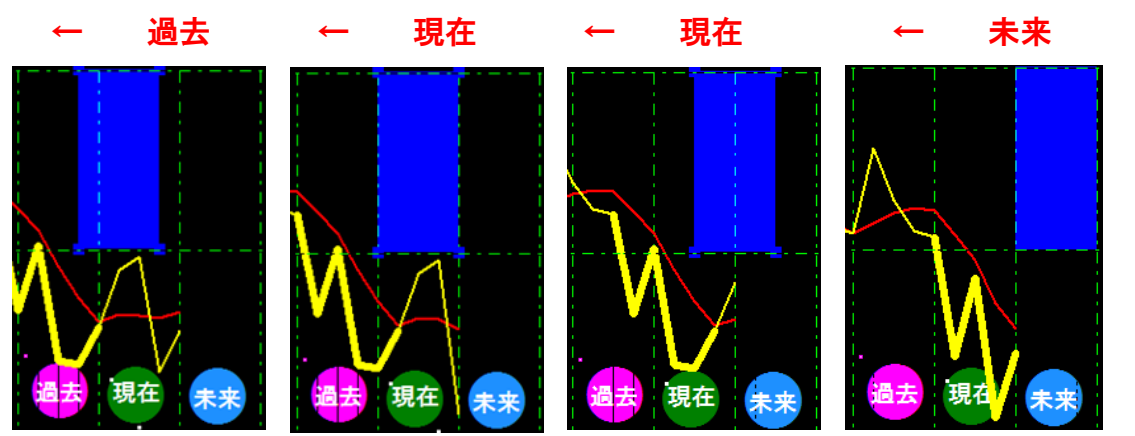
一方的な円安や円高の場面でもゆるいトレンドの場面でも対応可能です。

【 復 習 】

過去と現在と未来のゾーンを固定化(グリーンの罫線の囲み)することで



価格(ブルー)だけが未来から現在にそして過去に動いて行きます。



いかがですかご理解いただけましたでしょうか。

チャートはごく単純で簡単ですがそのロジックを説明するには従来に無かった発想によるものだけに言葉での表現が難しいですね。

ごく簡単に言い現せばハンターがトレンドをを探し回って失敗を繰り返すよりも確立の高いところで網を張り「獲物」(トレンド)を待って生け捕りにする手法です。

仕掛けの網は固定して動かないだけに網をかけたゾーンだけ目的の獲物(価格変動)が起こるか縦の情報を確認するだけでエントリーできます。これで万が一負けたら退散するのみです。

エントリーポイントを、もう必死に探すことはありません。  
なぜならエントリーポイントで待ち構えるだけですから。  
勝って必然、負けて偶然貴方の裁量はもう不要です。

Planet Home

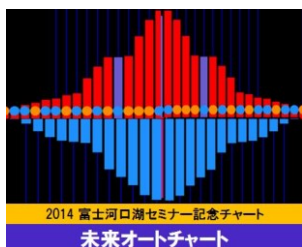
プラネットホーム

サポート★プラネット(巡回サービス)

ホームページ <http://planetin.net/>

サポート★プラネット [support@tenplanet.com](mailto:support@tenplanet.com)

ここから第2話です。引き続きご一読ください。



## 第 2 話

『理想のチャート』のディスカッションの中で「絶対勝つにはどうしたら」

のご質問に対してご返答は「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」でした。

FX やバイナリーで、もし負けておられる方がいるとしたら、その100%

に近い方々はチャートを追いかけていることが原因です。

「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」に対する意識は無いと思います。

NET で探しても本屋さんで探しても「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」に

関するノウハウは全くと言って良いほど無いかと思えます。

富士河口湖セミナー参加者の皆様は自由参加のオブザーバー5名様を

除いて全員お稼ぎの方ばかりです。

その方々が勝った原因のひとつは「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事」

にあったのです。



未来を覗いて見たいと思いませんか。

### 第 3 話

以前から MT4 を利用して普通に考えていましたがチャートウインドは  
オートスクロール機能によって常に更新したら自動で最新の値動きを表示します。  
これって凄くありませんかこれが本来の「自動」というものです。

更に凄いのは急激な高値・安値の縦軸(レート)の動きに合わせて自動で  
『チャートウインド』の高低を調整してくれます。

この二つの機能は実は「勝てるゾーン」自動で導いてくれているのと同じ行為  
なのです。

セミナーの質問で『チャートのどの部分(ゾーン)で勝負していますか』に  
お答えした「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」事は この機能が無ければ  
成立しないお話です。

したがって、セミナーのヒントで勝てた人たちはこの「勝てるゾーンをあらかじめ  
決めておく」ことができたのです。



## 第 4 話

今回この「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」ことを自動化する事にある種の葛藤が有りました。

それはセミナーに参加頂いている皆様の総意が必要と考えたからです。

当方のサポートを真摯に受け止め手動ながら工夫してチャートを調整しながら必死に掴み取った「勝利のパターン」を自動化する事に当方は抵抗感がありました。ところが皆様の反応は逆に好意的でした。

FX やバイナリーで負けている人の特徴として「世の中みんな悪くなれば」良いというネガティブな考えを持たれます。

『円安加速だから今がチャンス』と叫んでも「円安がコケれば面白い」と考えます。

つまり自分が良くなることよりも周りも悪くなれば良いと考えます。

考え方としてはとてもマイナス思考です。

ネット上のクレマー達はほとんどのこの部類です。

自分も良くなり人も良くなればどれほど楽しいかをご存知ありません。

セミナーの皆様はある意味、勝利者です。より高みを目指しています。

当方の心配は稀有でした。それよりも早く「勝利のパターン」の自動化を望まれました。

# 未来チャート **Fuji3** によろこそ

## 第 5 話

ここまでお話すると『四の五も言わずに早くチャートを出せ！』となりますね。(笑)

チャートの正式名が決まりました。『Fuji3・オート・未来』です。

『富士スピードウェイ』の大会名みたいになりました。

2014年富士河口湖セミナー記念チャート『Fuji3・オート・未来』です。

発表はモニターの5名様が目標設定額を超えたらにさせていただきます。

あと13万円くらいですので時間の問題です。

しかし円安が加速していますので一時モニターをストップして頂き資金を全て

ドル円の『買い』に充当して頂いています。

今は身の回りに余っているお金をかき集めてでも『ドル円』の買いです。



## 第 6 話

気の早い方は『Fuji3・オート・未来』は自動売買と勘違いされて価格は  
いくらでも良いから先行して取得したいご要望を頂きました。

はっきり申し上げて『Fuji3・オート・未来』は自動売買ではありません。

「勝てるゾーンをあらかじめ決めておく」自動チャートです。自動売買のように  
最大ドローダウンを甘んじて受けるのではなく「勝てるパターン」を自動化した  
裁量によるチャートです。

『Fuji3・オート・未来』のロジックは極めてシンプルです。

時間の経過がすなわち「過去・現在・未来」を瞬時に切り替えて行くならば、  
それに伴う取引の価格の推移をそのまま「過去・現在・未来」に投影させれば  
良いと考えました。もっと分かり易く言えば・・・「過去・現在・未来」のタイムゾーン  
をあらかじめ決めておけばそのゾーンの中だけで過去・現在の動きをひと目、  
見ることで延長の「未来」を簡単に予測する事は可能になるということです。

このロジックが MT4 のオートスクロール及び自動で『チャートウインド』の高低を  
調整してくれる機能なのです。



## 第 7 話

前回、ご紹介の通り MT4 のオートスクロールや急激な高値安値の高低調整機能は MT4 の各種ある基本的な機能の中で最高の部類に属します。

当たり前に使えばごく当然の機能なのですが、その機能を最大限に活かす考え方にたてば、これ以上の機能はありません。

高値を更新しようが安値を更新しようがそのチャートの枠内にキチンと調整して収めてくれます。

こんなご経験はございませんか？リアルトレードでは気づかなかったチャートが時間の経過後、綺麗にトレンドとして並んでいたことを……。

後からチャートを眺めると、ここでトレードすれば100%勝っていたと分かります。なぜリアルの際に気付かなかったのでしょうか。

理由はいくつかあると思いますが、ひとつは MT4 の機能を活かしていなかった事にあります。

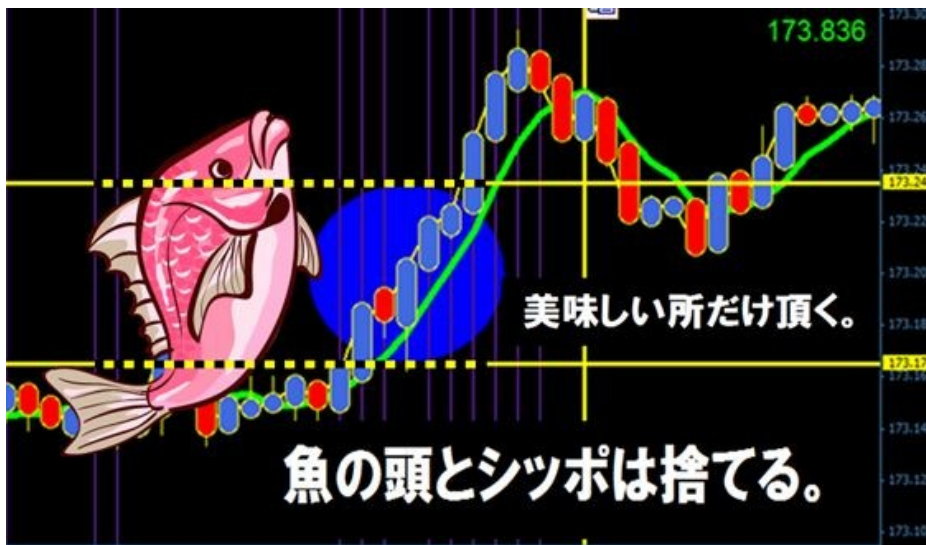
FX には『魚の頭から尻尾まで食べる』……と『頭と尻尾はくれてやる』などがありますが当方の考え方は前者です。頭の先としっぽの先に高値安値の更新があるのなら利益確定はとことんついて行かなければ収益は望めません。

『利小損大』で多くの皆さんが負けるのはここに原因があります。

『損失は切れずに利益は早く欲しがる』……負けるパターンですね。しかしバイナリーはその逆で『頭と尻尾はくれてやる』になります。

なぜなら決められた判定時間の枠内で勝負しなければならないからです。

最も勢いがあり全体的に継続性の強いミニトレンドの場面で勝負しなければならないからです。



これがバイナリーオプションとFXの大きな相違点です。

『勝てるゾーンをあらかじめ決めておく』のがバイナリーにおいて最善の手法と言えます。

次回は『勝てるゾーン』に一步踏み込んでお話致します。

## 第 8 話

明日の新聞が今日、読めればどなたも億万長者になれることは間違いありません。なぜなら株価や為替の終値が事前に分かれば100%投資は成功するからです。しかし、「未来」はどなたも知ることはできません。なぜ、勝つ人は天井知らずに勝ち、負ける人は「底なし」に負けるのでしょうか。

皆様はこんなご経験はありませんか。

不思議とエントリーした途端に反対方向に動き損切ると元の方向に戻ります。相場を見透かして操作している人は実際に存在するのでしょうか。

投資家の心理をついた売買取引のひとつの現象ですが実際の根拠はありません。為替市場は政府の為替介入すら簡単に飲み込んでしまう世界的な規模です。根拠のないものに怯えながら投資を行うのはリスクが高いと思いませんか。継続して勝つことが稼ぐことに通じるのですが根拠がなくては安定性に欠けます。

本編、第一話から一貫してお話させて頂いているのは

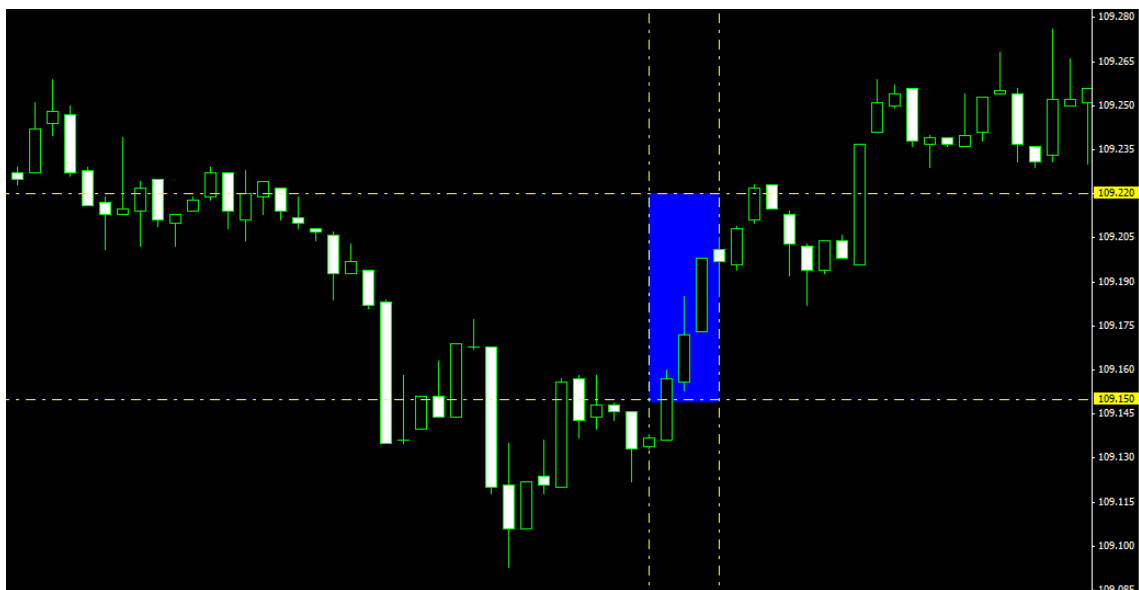
『絶対に勝つには』のご質問に対して当方のご回答は『勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事』です。

世の中に『絶対』はないのは、どなたもご存知ですが為替の投資においては絶対に勝つ自信のロジックや手法が無ければ参加しても勝てないのです。

『絶対に勝つには』『勝てるゾーンをあらかじめ決めておく事』この意味をどうぞご理解下さい。

「富士河口湖セミナー」のご参加の方は「勝てるゾーンをあらかじめ決めた手法」で稼ぐことを実証されました。

ここで勝てるゾーンのロジックのイメージをご覧下さい。



一般的に MT4 のオートスクロールは当たり前のように使用されてますが実は「超スグレモノ」です。

オートスクロール機能によって常に更新したら自動で最新の値動きを表示します。更に凄いのは急激な高値・安値の縦軸(レート)の動きに合わせて自動で『チャートウインド』の高低を調整してくれます。

この二つの機能は実は「勝てるゾーン」を自動で導いてくれているのと同じ行為 なのです。

つまりトレンドの形成のポジションを教えてくれているのと同じです。

チャートの上方や下方を、トレンドを探してさまようのはもう卒業です。

負ける人は必ず言います。

『エントリーポイントが分からない』・・・と

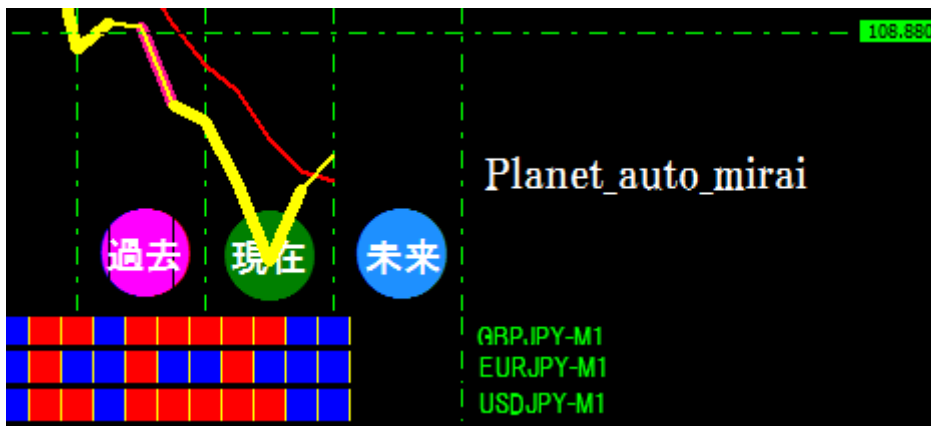
『エントリーポイントが分からなければ』『エントリーポイントを決めておけば良い』ことです。

## 第 9 話

『エントリーポイントをどこに決めておけば良いでしょうか』  
実に良いご質問です。

チャートに仕掛けの枠(ゾーン)を自動で設置してありますので常にその部分を  
観察しておれば良いのです。

MT4 のオートスクロールと急激な高値安値の高低を調整してくれる機能に  
任せれば良いのです。



あなたはそこのゾーンに入るチャートのトレンドを判断すれば良いだけです。  
判断材料も同じゾーンの上下を確認するだけです。至って簡単で瞬時に  
判断ができます。

過去と現在の二つのブロックを観察、特に「現在」のブロックを見ているだけで  
そのつながりの未来が見えることとなります。  
つまり時間とは継続を意味し物理的にはすべては未来からの始まりなのです。

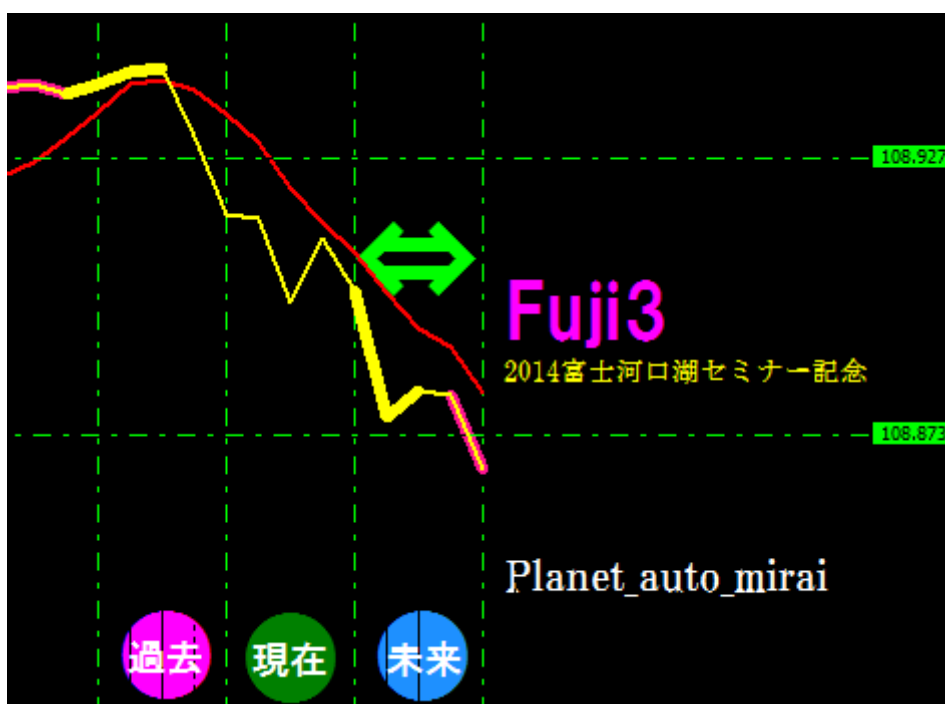
『勝てるゾーンをあらかじめ決めておく』事はすなわちそのゾーンを



外れているときはコーヒブレイクです。

5分判定ならば5分間の過去と現在と未来の仕掛けの枠(ゾーン)を作り絶えず  
同じ状況をオートスクロールさせれば未来の仕掛けの枠(ゾーン)だけで取引は  
完結します。

この状況で勝っています。



次回は第10話いよいよ完結に近づきます。

Planet Home

プラネットホーム

サポート★プラネット(巡回サービス)

ホームページ <http://planetin.net/>

サポート★プラネット [support@tenplanet.com](mailto:support@tenplanet.com)

## 第 10 話 検証から見た 『 Fuji3 オート・未来 』 完結編

為替の世界における「過去」と「現在」と「未来」は時間と価格の相関です。  
一般論を持ち出して概念的なお話はこの際は割愛します。

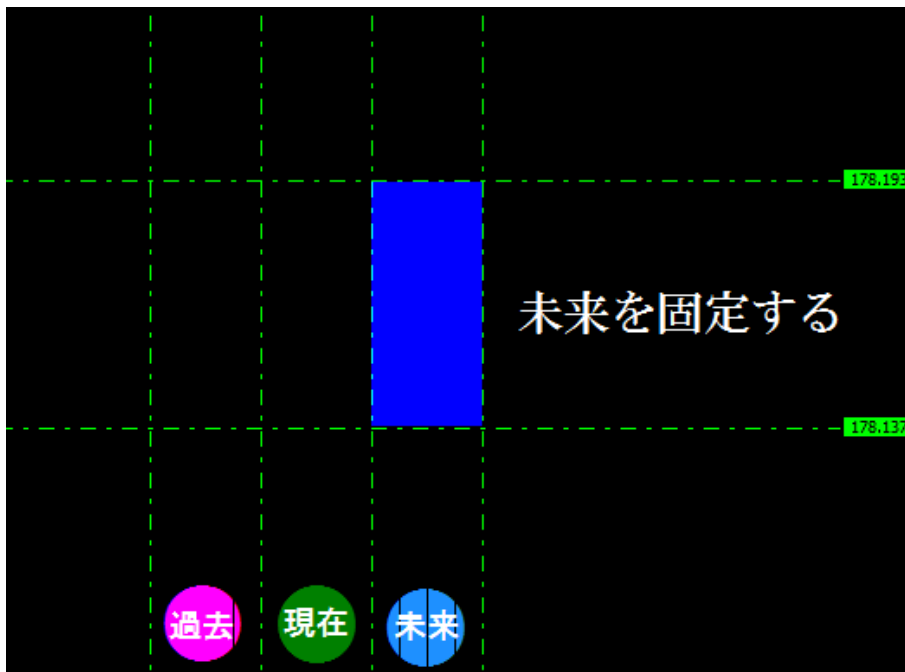
稼ぐことを目的にした為替トレードにおいては過去と未来を現在の観点で捉えることが必要です。

つまり過去と未来を「現在」に取り込んでしまえば勝ちになります。



未来を「現在」に取り込むということは「未来」における過去は現在ということです。  
少し難解になりましたので図解します。

MT4 の「オートスクロール」と「高低調整」機能を活用して事前に「未来」を固定します。

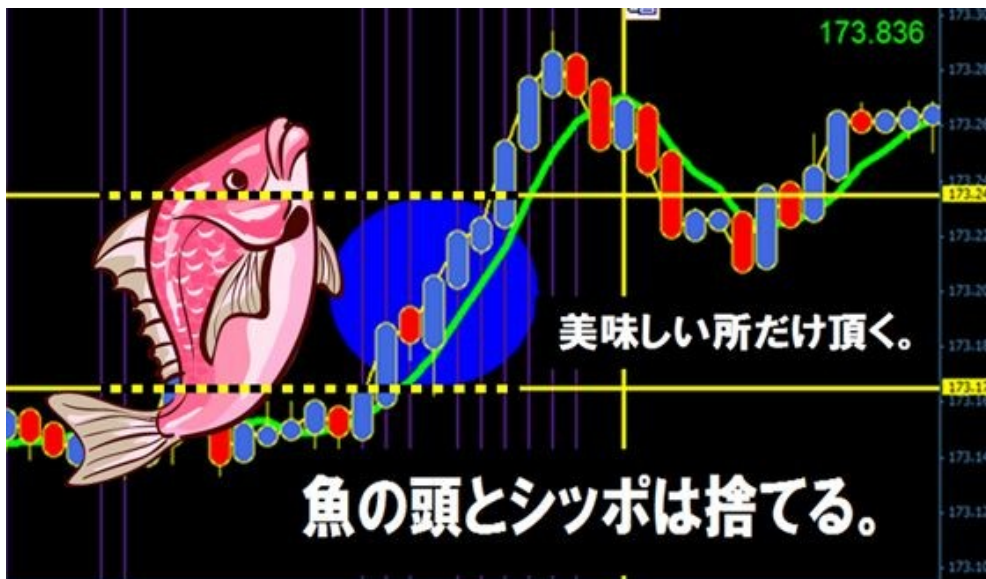


未来を固定したついでに現在と過去も固定します。

このラインの内側のブルーのゾーンを勝利のゾーンとします。

このゾーンに入ってくる価格だけをトレードの対象にします。

上下の価格の変動は切り捨てます。

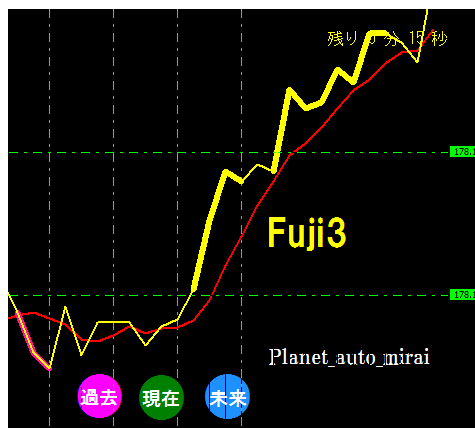


なぜ上下を切り捨てるのか?

MT4 の高低の調整機能は概ね中央を基準に調整しているからです。

ここまでご理解頂けたでしょうか。

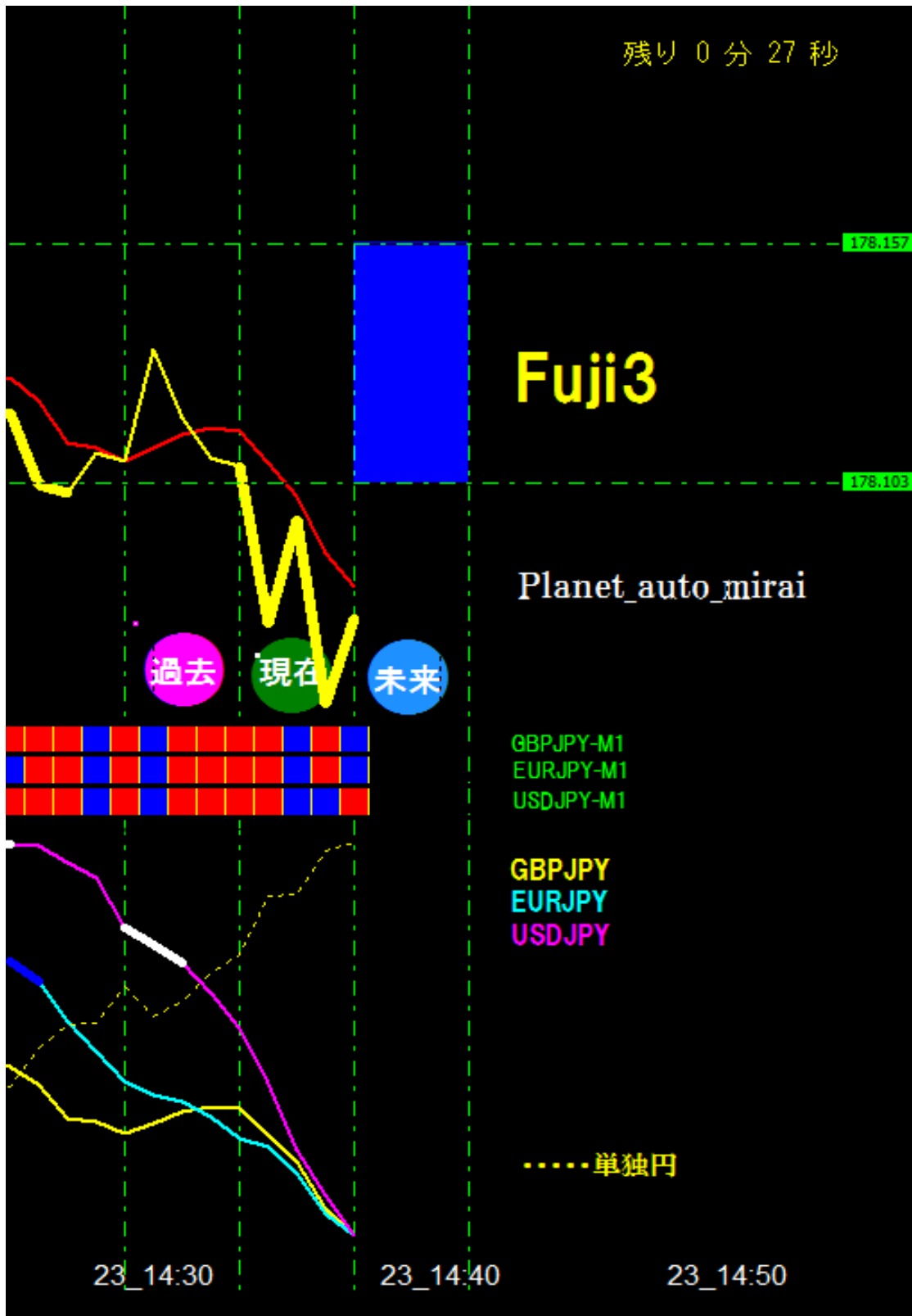
あれやこれやトレンドを探しまくり勘を頼りにトレードするよりも限定したゾーンを固定化してそこに入る勢いのある価格の変動をトレードしたほうが確実に勝率は上がるのです。



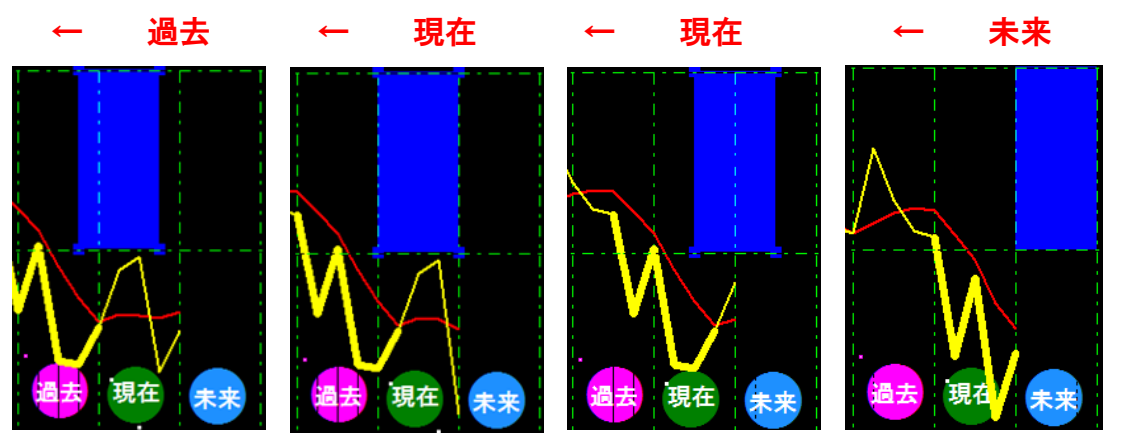
一方的な円安や円高の場面でもゆるいトレンドの場面でも対応可能です。

復習

過去と現在と未来のゾーンを固定化(グリーンの罫線の囲み)することで



価格(ブルー)だけが未来から現在にそして過去に動いて行きます。



いかがですかご理解いただけましたでしょうか。

チャートはごく単純で簡単ですがそのロジックを説明するには従来に無かった発想によるものだけに言葉での表現が難しいですね。

ごく簡単に言い現せばハンターがトレンドをを探し回って失敗を繰り返すよりも確立の高いところで網を張り「獲物」(トレンド)を待って生け捕りにする手法です。

仕掛けの網は固定して動かないだけに網をかけたゾーンだけ目的の獲物(価格変動)が起こるか縦の情報を確認するだけでエントリーできます。これで万が一負けたら退散するのみです。

エントリーポイントを、もう必死に探すことはありません。  
なぜならエントリーポイントで待ち構えるだけですから。  
勝って必然、負けて偶然貴方の裁量はもう不要です。

Planet Home

プラネットホーム

サポート★プラネット(巡回サービス)

ホームページ <http://planetin.net/>

サポート★プラネット [support@tenplanet.com](mailto:support@tenplanet.com)